



2012年11月16日 あいとぴあ 39号
 発行 相原まちづくり協議会
 責任者 理事長 土田 恭義
 所在地 町田市相原町 597-56
 電話 042 (774) 2982
 印刷 木村印刷社 042-771-9985

相原駅西口周辺道路の完成へ向けて

町田市では、相原駅西口広場を含む都市計画道路 3・4・47号線、3・4・49号線、市道堺 853号線の道路整備を進めています。今年度は、堺 853号線、都計道 3・4・49号線及び相原駅西口広場の工事を行います。既に堺 853号線については工事を着手しており、都計道 3・4・49号線についても歩道部の仕上げや車道部の一部完成を目指し、これから工事着手となります。これらの工事が完了すると諏訪神社側から町田街道に抜けられるようになる予定です。また、相原の新しい顔となる西口広場は、みちまち推進会議を中心に皆様のご意見を伺いながら設計を進めてまいりました。ここで、基本となる形が決まり、いよいよ今年度工事着手となります。

今年度は、駅前広場予定地の北側に突き出た土

を削り、歩道・車道の区分けと歩道部の仮舗装などを行います。これにより、駅前の印象は大きく変わり、西口広場の片鱗が見られるかと思えます。

相原駅西口周辺道路の 2014 年度末完成を目標に工事を進めてまいりますが、水道や下水道、無電柱化など、さまざまな地下埋設工事が予定されております。近隣の方々や駅利用者の皆様にはご迷惑とご不便をお掛けすることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。また、今後もみちまち推進会議で西口広場の景観など意見交換をしていきたいと考えておりますので、みちまち推進会議へのご出席も併せてお願いいたします。

【問い合わせ先】

町田市建設部道路整備課 042 724 1125



一緒に活動してくれる消防団員を探しています

相原地区の皆様におかれましては、日頃より消防団活動について御理解とご協力をいただき心より感謝しております。

我々消防団員は普段は各々の職業（サラリーマンや自営業）を持ちながら、災害発生の際には消防団員としてその対応にあたるということが主な任務です。また、平時においても災害に備えての防災訓練や予防活動を行い地域の安心・安全を守るため日々の時間を調整し活動を行っています。

わたくしが部長を務める第五分団第四部は、境・坂下・元橋・仲町・陽田・中村の6町会を担当していますが、各町会とも非常に防災意識が高く地元消防団としても非常に心強く思っています。各町会のご支援のおかげで、今年の6月に行われた「ポンプ操法大会」に於いても、分団大会では“優勝”町田市の大大会でも“準優勝”という素晴らしい結果を残すことができました。

このように、年齢も職業も違う仲間と消防活動を行うことにより、組織の中で一人一人が何をすべきかを、自ら考え行動するという普段の仕事ではできない貴重な経験を、消防団活動では得ることができると思います。新しい自分を発見する為にも是非消防団に入ってみましょう。

ロンドンオリンピックに参加して

相原町のみなさん、この度は私のロンドンオリンピック出場を応援頂きまして心より感謝申し上げます。私が初めてカヌーと出会ったのは、3歳の時です。幼い頃からアウトドア好きの両親の影響で私にとりカヌーは楽しい遊びのひとつでした。大戸小4年の時たまたま観たカヌースラロームの世界選手権のビデオで、当時世界チャンピオンの女子選手に魅了されこれがスラローム競技を始めるきっかけとなりました。武蔵岡中在学時に日本選手権など公式戦にも参加するようになり、高校に入ると、日本代表としてジュニアの世界選手権にも出場するようになりました。このとき世界の舞台で特にオリンピックの舞台で「自分のカヌーがしたい!」という気持ちがより強くなりました。高校3年生のとき、ジュニア世界選手権では15位、国内では優勝も含め何度も表彰台に上りましたが、アテネオリンピックのキップには届きませんでした。大学時代に再び北京オリンピックにもチャレンジしましたが、またしても出場権を逃し、悔しいく辛い思いもしました。

現在では、トヨタカローラ岐阜に所属し自分の目指すカヌーをより現実に近付けることが出来ています。2009年からは日本代表としてワールドカップや

・ ・ お願いします ・ ・ 相原まちづくり協議会とJA O会では相原駅にかえる傘を設置しています。この傘は皆様の善意で集められたものです。

地域の繋がりが希薄になってきている昨今、消防団活動を通じて地域の絆を再構築していくきっかけになって行ければと思っています。

昨年の東日本大震災以降、我々消防団を取り巻く環境も大きく変わってきたと感じていますが、これからも「明るく・元気に・正々堂々と」活動していきたいと思ひます。



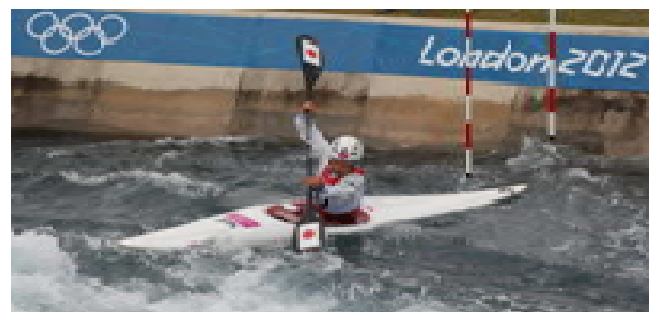
今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻をお願いいたします。

町田市消防団第五分団第四部 部長 加藤 正大

カヌースラローム日本代表 海 淵 萌

世界選手権に出場しています。イギリスの選手たちと生活を共にしながらカヌースラロームを一から学びました。そして遂に2011年12月にロンドンオリンピックの出場権を得ることが出来ました。

オリンピックの舞台は想像していた以上に素晴らしいものです。観客、プレス、雰囲気、全てが特別なものでした。試合は惜しくも19位という成績で終えましたが大変貴重な経験が出来たことに感謝したいと思います。そして、4年後のオリンピックを目標に更に大きく成長できるよう挑戦していきたいと思ひます。



どんな時も夢を捨てず、諦めない気持ちを持ち続けたいです。今後とも応援を宜しくお願いします。

大切に扱って下さい。もし壊れてしまったら駅に戻さず、ご利用された方がきちんと処分して下さい。傘の寄贈も引き続きお願い致します。

夕焼け小焼け誕生から 100 周年 2019 年に向けて

相原は中村雨紅の童謡夕焼け小焼けのゆかりの地です。本名は高井宮吉といひます。大正 6 年に南多摩郡堺村(相原町)中相原の中村武造氏の養

子となりました。中村雨紅のペンネームの「中村」は、この時から使っています。

相原遺産 相原小門柱

相原小学校の町田街道に面した正門の門



柱は明治 43 年 4 月、青木正太郎様が当時衆議院議員を退き、京浜電鉄社長就任の年に、相原小学校に花崗岩門柱 1 組、沓石、敷石と寄付されたも

我が町、我がふるさと相原

のです。設置から 102 年が経ちましたが、今は鉄筋が補強され、町田街道を見渡すように堂々と子どもたちの登下校を見守っています。長い歴史の中、本校の顔としてずっとあったわけです。

明治 43 年(1910 年)は、ハレー彗星が地球に接近した年で、徳川大尉(後の陸軍中将男爵)と日野大尉による日本初の複葉機による飛行が成功し、白瀬中尉らが南極探検に出発した年でもあります。日本がまさに国際舞台に出ていく時代でした。学校には文部省唱歌(尋常小学読本唱歌)が登場し、当時の相原小でも子どもたちの歌声が響いていたことでしょう。

町田市立相原小学校 小林憲市校長 寄稿



花壇の場所は武蔵岡アパート 8 号棟前です。また相原地区では〔ひまわりの会〕が道路花壇の部で優秀賞 2012 年秋の花壇コンクールで〔武蔵岡団地 8 号棟花壇同好会〕がみごと最優秀賞を獲得しました。を受賞。〔境花たん〕〔大戸やまぶき会〕〔ゆうやけこやけ下大戸の会〕が道路花壇の部で、〔相原やまゆり〕が公園・団地等花壇の部で、〔小中一貫ゆくのき学園〕が学校花壇の部でそれぞれ優良賞を受賞しました。

保養会主催 輪投げ大会

10 月 28 日(日)ゆくの木学園武蔵岡中学校体育館で 9 時より行われました。

雨が降る寒い日でしたが相原地区 23 チームで主催者挨拶と体操をスタートにゲームが開始されました。日頃の練習成果で高得点を連取する老人会

チームや珍プレイ・好プレイでアップダウンの各種団体チームと楽しく、熱い戦いの一日でした。結果は練習量には勝てず丸山団地の百年会チームが 1 位 2 位獲得 3 位は寿楽会でした。おめでとうございます。

「あいはら “生活 “マップ” の発行

相原まちづくり協議会は相原 11 町会・自治会より各 2 名の理事を選出頂き 3 年の任期で発展的で住みやすい町を創るべく活動を続けています。

今年度は任期の最終年となります。任期中に 3.11 東日本大震災もあり地域防災にいち早く対応した「防災シンポジウム」の開催や駅周辺の道路、駅前広場開発計画への提言、町田市への協力として「相原観光エリアマップ」、「都市計画マスタープラン地域別構想編」作成への参画等、充実した活動を続けています。「あいはら “生活 “マップ」

はそれらの集大成として 11 町会・自治会を網羅して商環境、防災関連、病院、学校、仏閣、観光ポイント、諸施設が見える区分地図型の冊子を作成するべく活動をしています。索引欄も用意し、A3 版で見やすく、保存版となるようなものと考えています。12 月初旬には完成予定で相原地区各戸、諸施設に配布する予定です。色々な場面でお役に立つ事を期待しております。

最後に作成にあたってご協力を頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。

第15回

まちづくり講演会

入場無料

相原の歴史を訪ねて 若き世代への伝承



開催日時 2012年12月2日(日)
13:30開演-16:00(開場13:00)
開催場所 堺市民センター 2階ホール



主催 相原まちづくり協議会
共催 町田市
後援 町田市観光コンベンション協会+
一般社団法人相原保善会
相原連合町内会



- 講演Ⅰ 古き“あいはら”を訪ねて
講師：石坂 隆（相原緑道の会会員）
- 講演Ⅱ 地名が語る“あいはら”
講師：松日楽 正敏（相原保善会理事）
- 講演Ⅲ 子や子孫に伝えたい“あいはら”
講師：吉野 光章（相原保善会理事）
- 講演Ⅳ 人が訪れるまち“あいはら”への展望
講師：徳尾 和彦（町田市観光コンベンション協会 事務局長）
- 講演Ⅴ 今後の“あいはら”での観光課の取り組み
講師：牛腸 哲史（町田市産業観光課担当係長）



電話によるお問い合わせは042-773-5601 守屋まで



昭和40年代初期の丸山地区の田植え風景(写真提供：丸山町地 上村様)

相原まちづくり協議会は、11町会 自治会から推薦された理事・監査で運営されています

